




三重短期大学附属図書館 

100

創刊100号記念号 

こんな本



読んでみて

March 2023 No.100



こんな本



読んでみて No.100

目次

祝『こんな本読んでみて』No.100 1

あなたの好きな本、教えてください 2

ミエタン・ベストリーダー・コレクション 10

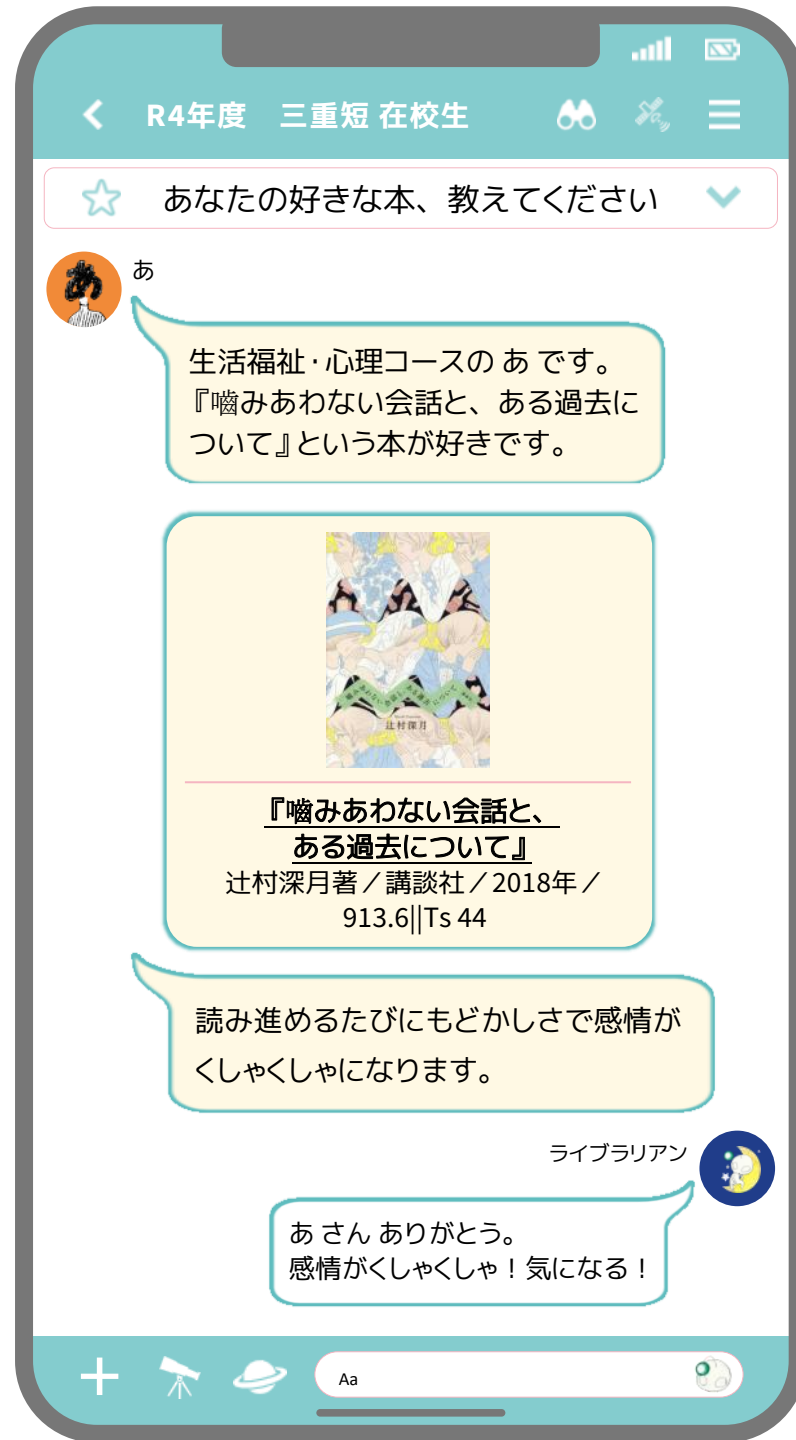
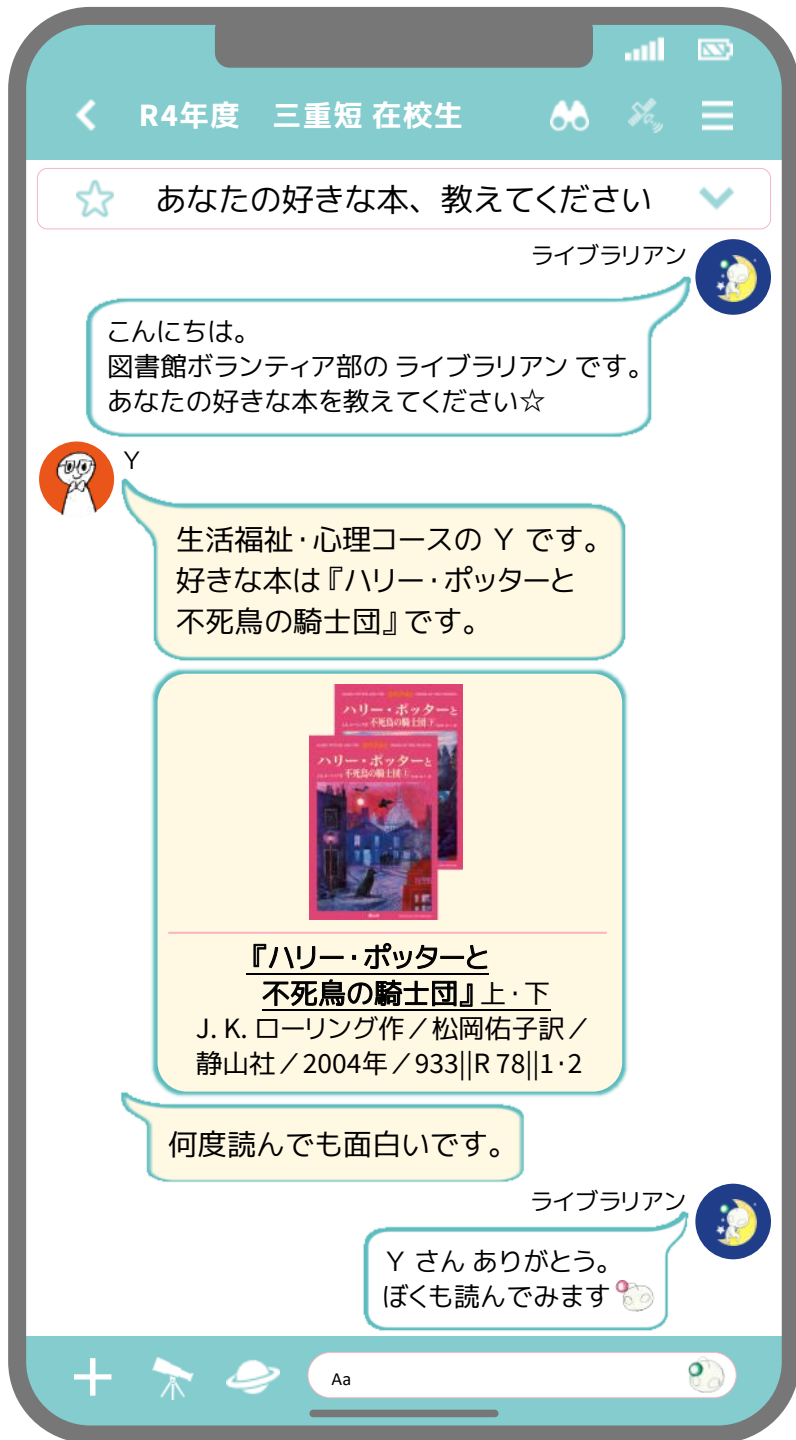
Book design の世界 vol.30 14

ちょこちょこ日記 #40 16



すてきな本をあなたに届けたい

三重短期大学附属図書館が発行しているフリーペーパー『こんな本読んでみて』は、2005年に第1号が発行されました。これまで図書館スタッフや三重短生がたくさんの本を紹介してきました。そして、今回で第100号を迎えることができました。「ありがとう」と「これからもよろしく」の気持ちを込めて、“創刊100号記念号”をお届けします。



☆ あなたの好きな本、教えてください ▼



いちご

食物栄養学専攻のいちごです。
『か「く」「し」「ご」「と」「』が好きです。



『か「く」「し」「ご」「と」「』
住野よる著 / 新潮社 / 2017年 /
913.6||Su 63

他の人には隠している不思議な能力を持った高校生5人のお話です。それぞれのキャラクターが魅力的でページをめくる手が止まりませんでした。伏線もあるので、何度も読み返したい一冊です。

ライブラリアン



いちごさんありがとう🍓
どんな能力なのか、気になります。

☆ あなたの好きな本、教えてください ▼



つぶ

居住環境コースのつぶです。
好きな本は『君と夏が、鉄塔の上』です。



『君と夏が、鉄塔の上』
賽助著 / ディスカヴァー・トゥエンティワン /
2018年

普段は気に留めない鉄塔に興味をわいてくる作品です😊

ライブラリアン



ありがとうつぶさん。
鉄塔の物語！？面白そう！



あなたの好きな本、教えてください



K

生活福祉心理コースのKです。
好きな本は『十二人の手紙』です。



『十二人の手紙』

井上 ひさし著 / 中央公論新社 / 2009年

一気に読みたくなる本！文体も手紙そのまま新鮮だし、ただの短編集じゃないところが面白いです！

ライブラリアン



Kさんありがとう。
ぼくも一気に読みます！



Aa



あなたの好きな本、教えてください



タケシ

経商コースのタケシです。
『笑うマトリョーシカ』という作品が好きです。



『笑うマトリョーシカ』

早見和真著 / 文藝春秋 / 2021年 / 913.6||H 47

面白すぎて、勝手に読書感想文を書いてしまった。誰が最後に笑っているかな！？ 😊

ライブラリアン

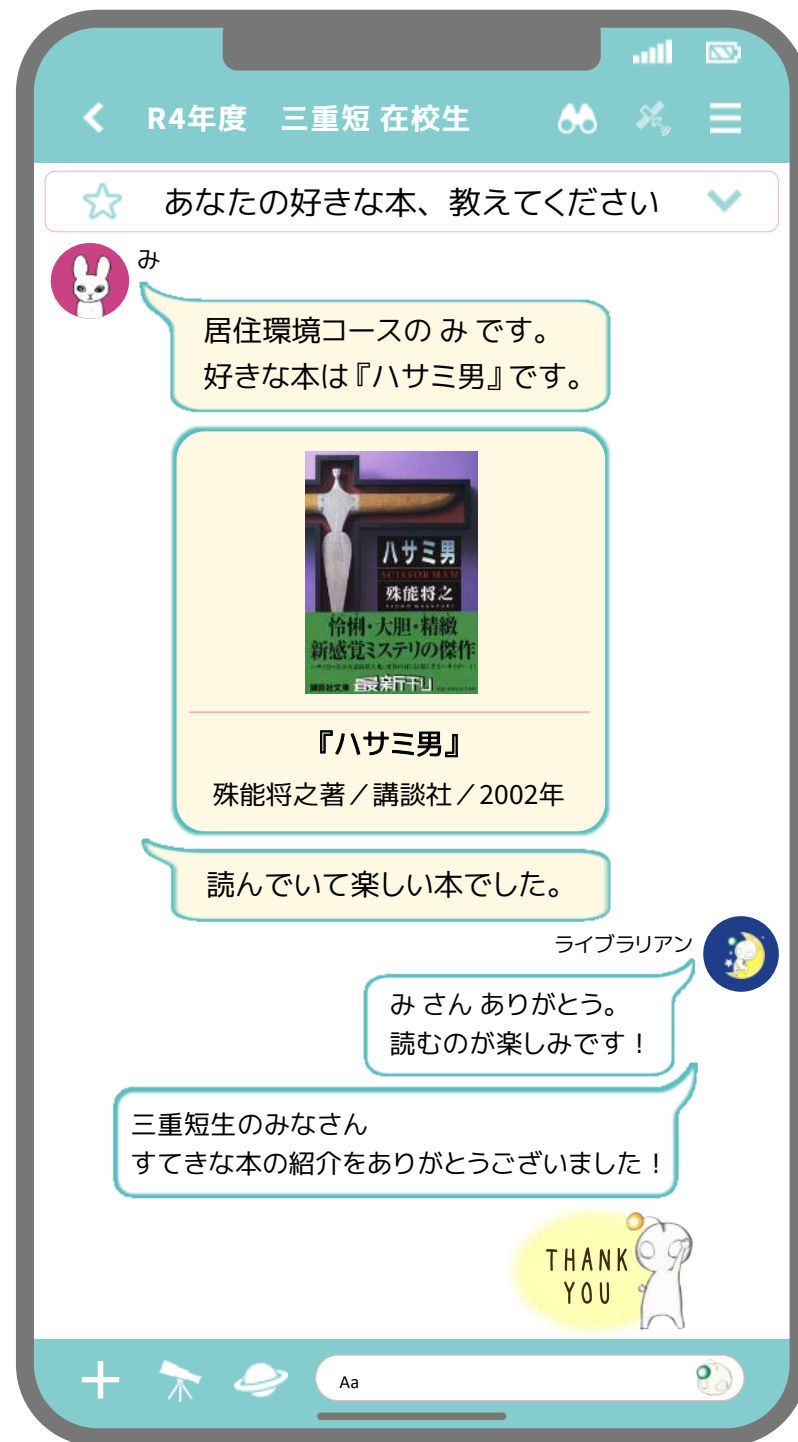
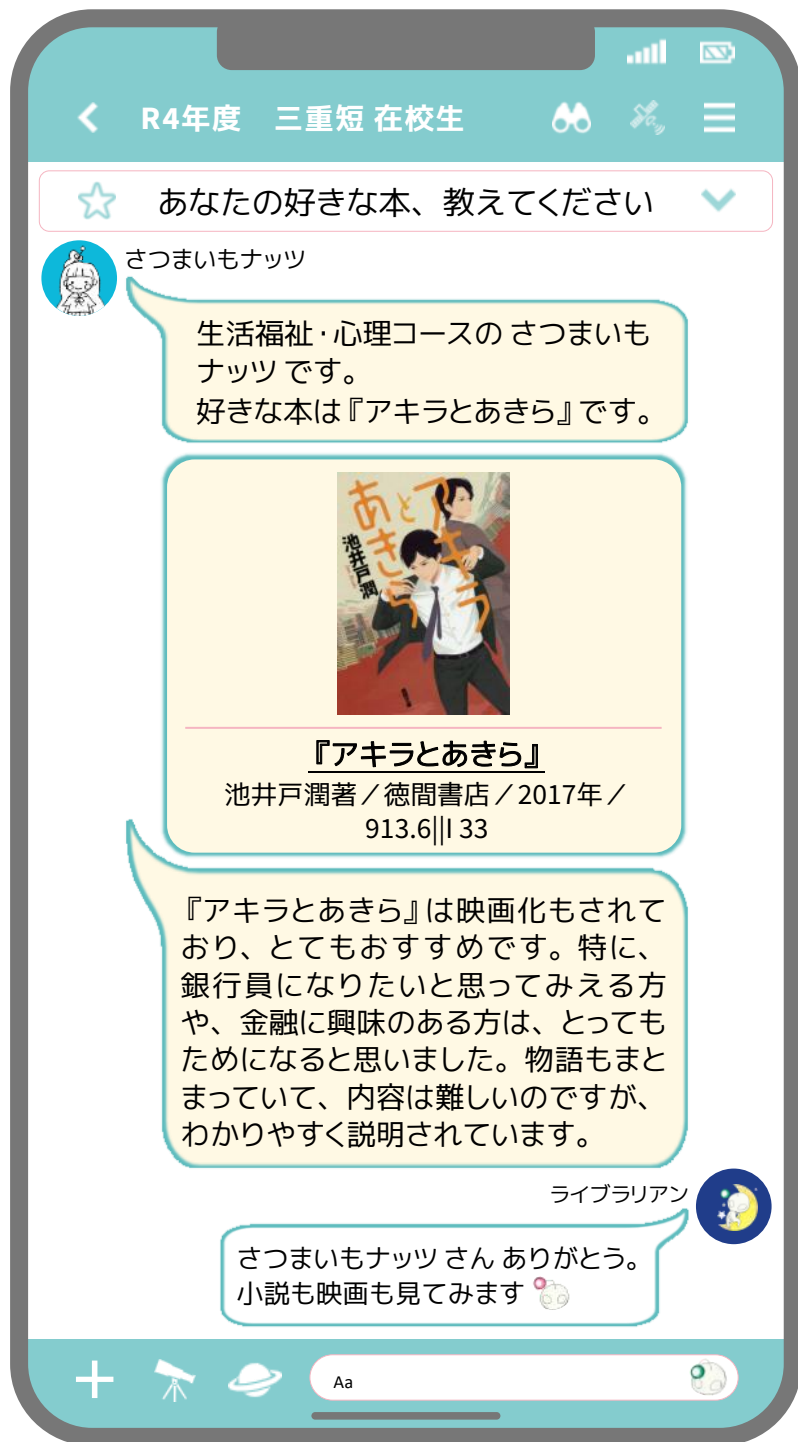


ありがとう タケシさん。
勝手に読書感想文！すごい！



Aa





M I E T A N BEST-READER COLLECTION 2016-2022

ミエタン・ベストリーダー・コレクション

三重短期大学附属図書館では、毎年年末に年間貸出ランキングを発表しています。これまでの貸出ランキング【教養部門】を振り返り、三重短で人気の本をご紹介します。



『ぼくは明日、 昨日のきみと デートする』

著者／七月隆文
出版社／宝島社
出版年／2014年
請求記号／913.6||N 48

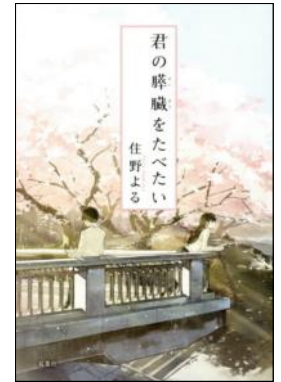


京都を舞台にした温かくも切ない恋愛小説です。彼女の抱える秘密を知ってから読み返すともっと切なく感じられます。2016年12月に福士蒼汰さん、小松菜奈さん主演の映画が公開されました。



『君の臍臓を たべたい』

著者／住野よる
出版社／双葉社
出版年／2015年
請求記号／913.6||Su 63

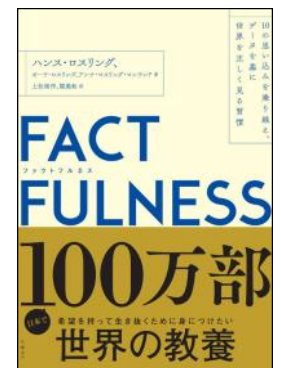


住野よるさんの出版デビュー作である青春小説。2017年・2018年の二年連続第1位！2016年本屋大賞では第2位に選出されました。2017年7月に浜辺美波さん、北村匠海さん主演の映画が公開されました。



『Factfulness』

著者／ハンス・ロスリングほか
訳者／上杉周作, 関美和
出版社／日経BP社
出版年／2019年
請求記号／002.7||R 72



ファクトフルネスとは、データや事実に基づき、世界を読み解く習慣のことです。2020年に最も売れたビジネス書で、2021年には日本での累計発行部数が100万部を超えました。



『流浪の月』

著 者／風良ゆう
出版社／東京創元社
出版年／2019年
請求記号／913.6||N 26

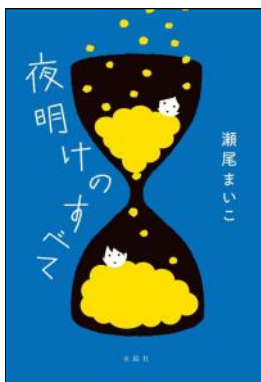


更紗と文の偶然の再会から運命が動き出す。「事実と真実はちがう。」この言葉の意味を考えました。2020年本屋大賞受賞作です。2022年5月に広瀬すずさん、松坂桃李さん主演の映画が公開されました。



『夜明けのすべて』

著 者／瀬尾まいこ
出版社／水鈴社
出版年／2020年
請求記号／913.6||Se 76



同じ会社で働く美紗と山添君。生きづらさを抱えながらも互いに助け合う姿に、とてもやさしい気持ちになれる一冊です。2024年2月に松村北斗さん、上白石萌音さん主演の映画が公開予定です。



『嫌われる勇氣』

著 者／岸見一郎, 古賀史健
出版社／ダイヤモンド社
出版年／2013年
請求記号／146.1||Ki 58



続編『幸せになる勇氣』と合わせて世界累計1000万部突破。本学貸出ランキング2021【教養部門】で第3位、2022年には第1位になりました。

第2位 『推し、燃ゆ』

著 者／宇佐見りん
出版社／河出書房新社
出版年／2020年
請求記号／913.6||U 92



第164回(2020年度下半期)芥川賞受賞作です。高校生のあかりと推しをめぐる青春小説。本学貸出ランキング2021【教養部門】でも第2位にランクインしました。

第3位 『52ヘルツのクジラたち』

著 者／町田そのこ
出版社／中央公論新社
出版年／2020年
請求記号／913.6||Ma 16



2021年本屋大賞受賞作です。孤独を抱える貴瑚と少年の出会いから始まる、切なさの中に希望を感じる物語。本学貸出ランキング2021【教養部門】でも第3位にランクインしました。

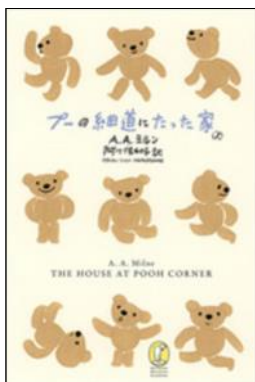
Book design の世界 vol.30 新潮社装幀室

本を選ぶ時、表紙や本のデザインに惹かれて選ぶことがあります。本を開くとそこに書いてある「装丁」という言葉と名前。

本のデザインをする方を装丁家やブックデザイナーと言います。この連載では本のデザインや装丁から、本を楽しみたいと思います。

第30回目は、新潮社装幀室です。

今回は、新潮社装幀室の装丁をご紹介します。



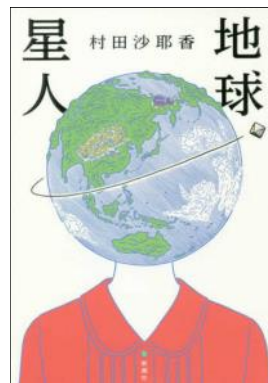
一冊目に紹介する『プーの細道にたった家』(A・A・ミルン著／阿川佐和子訳／新潮社／2016年／933||Mi 28) は、クリストファー・ロビンとクマのプーたちの冒険を描いた作品の新訳です。100%ORANGEさんのいろいろなポーズのくまのイラストがかわいらしく、優しく楽しい気持ちにさせてくれる装丁です。

イラストレーション：100%ORANGE
装幀：新潮社装幀室

次の『オルガ』(ベルンハルト・シュリンク著／松永美穂訳／新潮社／2020年／943.7||Sc 4) は、激動の20世紀ドイツを生き抜いた女性オルガの姿を描いた作品です。手紙を書く窓辺の風景が描かれた装画は荻原美里さんによるものです。第三部にはオルガからの手紙が登場します。オルガの心情を読み解きながら、登場人物にそっと心を寄せる手助けになるような装丁です。



Illustration by Misato Ogihara
Design by Shinchosha Book Design Division



装画：岡村優太
装幀：新潮社装幀室

『地球星人』(村田沙耶香著／新潮社／2018年／913.6||Mu 59) は、現代の常識を問う衝撃的な作品。頭が地球という、どこかコミカルな印象の装画は岡村優太さんによるもので、印象的な装画でありながら親しみも覚えます。この作品の衝撃を和らげるようにも、逆に奇妙さを高めているようにも感じられる不思議な装丁です。

『サキの忘れ物』(津村記久子著／新潮社／2020年／913.6||Ts 74) は短編集です。じっくりとながめたくなるような装画は嶽まいこさんによるものです。さまざまな視点の物語を一冊で味わうことができる短編集の楽しさが感じられ、本の世界に誘われる装丁です。



装画：嶽まいこ
装幀：新潮社装幀室



装画・挿画：井上奈奈
装幀：新潮社装幀室

『とわの庭』(小川糸著／新潮社／2020年／913.6||O 24) は、主人公のとわがつらいできごとの先に光を見つける物語です。井上奈奈さんによる装画には、おだやかな表情の女性が描かれています。作品の持つあたたかさが感じられる装丁です。

今回ご紹介した新潮社装幀室の装丁は、作品にそっと寄り添うようなあたたかさを感じました。どれも大切にしたいようなデザインの本ばかりでした。

Book design の世界 次回もお楽しみに！



ちょこちょこ日記 #40 「No.100」

『こんな本読んでみて』は、今回でNo.100を迎えることができました。今回は創刊100号記念号の特別企画として、三重短の在校生のみなさんの好きな本アンケートを行い、その結果を掲載しました。また、これまでの貸出ランキング【教養部門】を振り返りました。この創刊100号記念号で三重短のみなさんの好きな本と人気の本をたくさんご紹介できて嬉しかったです。Bookdesignの世界は今回で連載30回目でした。もっと早くこのコーナーは終了する予定でしたが、ご紹介したいすばらしいブックデザインの本がたくさんあるので、ここまで続けてこられたこと、そしてこれからも続けていけることを嬉しく思っています。

今後とも三重短期大学附属図書館と『こんな本読んでみて』をよろしくお願いいたします。

これからもみなさんがすてきな本と出会えますように。

次号 No.101 は、2023年6月発行予定です。



こんな本読んでみて No.100

創刊100号記念号

2023年2月1日 発行

編集・発行 三重短期大学附属図書館

〒514-0112 三重県津市一身田中野157

<http://www.library.tsu-cc.ac.jp/>